

令和3年度大学院特別講義

開催日時 : 令和3年12月10日(金)18時30分～19時30分

開催方法 : Webex

演 題 : 「運動障害・精神神経疾患における脳神経回路理論の外科治療への応用」

講師名 : 森下 登史(福岡大学 医学部 脳神経外科 診療准教授)

講演内容: パーキンソン病等の運動障害や強迫性障害等の精神神経疾患は脳神経回路理論に基づき病態の解明が進み、現在では脳深部刺激療法といった機能外科手術法により、最小限の侵襲で治療可能である。機能外科分野は1940年代から多くの研究・臨床により発展を遂げてきた。同分野は多くの一般臨床医にとっては馴染みが薄いものであるが、対象疾患の裾野は広く、多くの潜在的治療対象患者が存在する。本講演では、歴史的背景を踏まえつつ、脳神経回路理論の基本的な考え方からニューロイメージングによる最先端の研究やその臨床応用について概説する。

主催: 日本医科大学大学院

本講演は日本医科大学大学院特別講義に認定されており、学内外に公開しております。